



# リハビリケア かつしか

・通所 ・入所  
・訪問  
リハビリテーションの  
ご案内

施設理念  
地域に貢献でき、  
地域の人に愛され、  
選ばれる施設を  
目指します。

RCK  
AMG  
ASO MEDICAL CENTER  
Vol.1

さまざまなご利用者様のニーズや環境に合わせて柔軟に  
リハビリテーションに取り組んでいます。  
その取り組みをご紹介します。

## ケース① 訪問リハビリ

“当施設退所後の在宅生活を安定して暮らしたい”

### 【取り組みのきっかけ】

60代男性。脳梗塞後遺症の既往あり。在宅生活中に自宅で転倒し、大腿骨頸部骨折を受傷する。当施設入所にてリハビリを実施し在宅へと復帰となったが、転倒リスクを軽減させ、安全に在宅生活を送れるように理学療法士による訪問リハビリを開始した。

### 【希望】

「これからも家で生活したい」

### 【リハビリ内容】

- ・移動や食事、排泄といった日常生活動作を向上するため、家の中で歩く訓練や敷居をまたぐ訓練、玄関やトイレの出入りの訓練を実施した。
- ・ご家族様の介護技術向上のため、介助方法やご本人様への動き方の声かけの指導を実施した。

### 【経過】

- ・転倒リスクの軽減や日常生活動作の向上が認められた。
- ・訪問リハビリは終了したが、同時に当施設の通所リハビリも併用して開始していたため、在宅生活を継続していく目的で、引き続き通所リハビリにて身体機能の維持・向上を図っていく。



## ケース② 入所リハビリ

“失語症により言葉が出せずコミュニケーション方法に困っている”

### 【取り組みのきっかけ】

70代女性。脳出血の既往あり。重度の失語症のため自分から話すことはほとんど認められない。コミュニケーション機会の確保、コミュニケーションパートナーを増やすためにリハビリを実施した。

### 【希望】

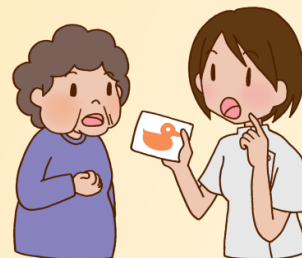
「以前のようにおしゃべりが出来るようになりたい」

### 【リハビリ内容】

- ・理解力、言葉を発する訓練を実施した。また、日常的に声が出にくい場合、歌を歌い、言葉が出せるという自信を持っていただく。更に、言葉以外の表現方法を強化した。
- ・ご家族様にリハビリ場面を見学していただき、言葉の能力を説明し、関わり方の助言を行った。

### 【経過】

- ・積極的に言語聴覚士に伝えようとする場面が増加した。
- ・以前よりも表情豊かになり、言葉を話す時の抑揚もみられるようになり、言語聴覚士と一緒に短い言葉であれば発せられるようになっている。
- ・ご家族様も助言方法を元に関わりを持たれ、変化点について言語聴覚士へ報告して下さるようになった。



入所・通所・訪問リハビリのご相談は 03-5672-1178 まで